



2019年9月12日

日本鉄道労働組合連合会

JR西労組

総合労働協約改訂交渉妥結



JR西労組は、8月5日に「総合労働協約改訂に関する要求（全54項目）」を会社に提出以降、精力的に団体交渉を積み重ねてきたが、本日開催した団体交渉で、会社から、社員の健康づくりや多様な働き方を支援するための制度改善など多くの成果を引き出し席上妥結した。主な妥結内容は下表のとおり。

■ 育児、介護等の様々な制約を受ける社員に関する項目

- ・短時間勤務制度の拡充【社員、シニア・シニアリーダー、契約社員】
- ・治療支援休暇の対象拡大【社員、シニア・シニアリーダー、専門、契約社員】
- ・再就職支援の取扱緩和【社員、シニア・シニアリーダー】

■ 働き方改革、働きがいの向上に関する項目

- ・テレワーク制度の本施行【社員、専門、シニア・シニアリーダー等】

■ 社員の健康づくりに関する項目

- ・勤続15年社員を対象に人間ドック受診を支援
- ・禁煙サポートプログラム費用の助成【社員、シニア・シニアリーダー、一部契約社員】

■ その他確認項目

- ・企業内保育所の拡大に向けた検討
- ・ワーク・ライフ・バランスサポートブックの更なる充実
- ・健康増進センター看護部門強化及び抗体検査（ワクチン）の接種の検討
- ・出向者の面談完全実施及びフォロー体制の強化
- ・職務乗車証の配付条件の見直し